

(様式4)

記者発表資料

件名： 山口県央連携都市圏域の愛称決定について
担当課： 総合政策部 企画経営課 政策調整担当 (電話：083-934-2747)

## 1. 愛称募集の趣旨

平成29年3月に本市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町の7市町で形成した山口県央連携都市圏域では、「山口県央連携都市圏域ビジョン」に掲げる圏域の将来都市像の実現に向け、7市町が連携・協力し、交流人口の増加や新規雇用の創出を図り、定住促進につなげる様々な事業に取り組んでいます。

今後、一層の事業推進を図ることを目的に、この圏域を内外に広くPRでき、圏域に一体感が生まれるような愛称を募集しました。

## 2. 愛称名：山口ゆめ回廊

## 3. 決定理由

- ・本愛称は響きがよく、覚えやすいため、多くの人々に親しまれ、愛されることが期待できる。
- ・「ゆめ」は圏域の夢のある明るい将来や発展性をイメージさせることができる。
- ・「回廊」は圏域のつながりを連想させ、広域連携事業を展開するにあたって活用しやすい。

## 4. 応募者：若槻 泰治（わかつき やすはる） 東京都町田市

- ・副賞として、山口県央連携都市圏域の特産品を送付します。

## 5. 応募者コメント

この愛称は、この圏域が今までの伝統と歴史を踏まえつつ、夢と希望を抱くことができる、誇りあるものとして胸が張れる、そんな圏域の明るい未来を願って付けたものです。

自分の名付けた愛称で、その地域と人々に夢と希望が湧くとしたら、これほど嬉しいことはありません。

## 6. 選定経過

平成30年1月1日（月）から1月31日（水）まで、一般公募を行い、全国28都道府県から応募のあった全328点の中から、選定しました。

- ・応募総数 328点（うち圏域内184点、圏域外144点）
- ・応募者数 188名（全国28都道府県より応募）

## 7. 今後の活用方法

決定した愛称については、圏域の観光PR事業や特産品等の物産フェア、移住定住イベントをはじめとする、圏域で協力・連携して取り組む事業など、あらゆる場面で使用し、圏域の効果的な情報発信につなげます。